

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

天塩町デジタル田園都市構想総合戦略推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道天塩郡天塩町

3 地域再生計画の区域

北海道天塩郡天塩町の全域

4 地域再生計画の目標

天塩町の人口は 1957 年の 10,198 人をピークに減少しており、住民基本台帳によると 2024 年 12 月 31 日時点において 2,642 人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると、2050 年には総人口が 1,567 人となる見込みである。

年齢 3 区分別の人口動態をみると、2015 年（平成 27 年）から 2024 年（令和 6 年）にかけて、年少人口は 367 人から 240 人、生産年齢人口は 1,886 人から 1,444 と減少する一方、老年人口を見ると、1,053 人から 1,048 人と減少しているが、高齢化率は 31.9%から 38.4%と増加の一途をたどっており、少子高齢化が進むことが想定されている。

自然動態をみると、死亡数が出生数を上回る自然減の状態が続いており、2015 年（平成 27 年）においては、出生数 15 人、死亡数 43 人と、▲28 人の自然減、2023 年（令和 5 年）においては、出生数 12 人、死亡数 42 人と、▲30 人の自然減となっている。

社会動態をみると、いずれの年度においても転出数が転入数を上回る社会減の状態が続いており、2015 年（平成 27 年）においては、転入者 181 人、転出者 201 人と、▲20 人の社会減、2023 年（令和 5 年）においては、転入者数 143 人、転出者数 200 人と、▲57 人の社会減となっている。

このようなことから、人口の減少は出生数の減少（自然減）や転出者の増加（社会減）等が原因と考えられ、若年層が将来に希望を持てる環境づくりと人口流出を抑制し移住・定住を促進する魅力づくりが重要となる。そのためには、子育て対策や若者の雇用を拡大、各産業の振興、起業支援、観光振興、多文化共生、地域づく

り等の各施策を推進して相乗効果を生み出すことで、地域コミュニティの活性化と魅力あるまちづくりを実現し、人口減少の緩和と地域のにぎわいの創出を目指す。

【基本目標 1】 地域資源の活用と生産性の向上により活気あふれる地域を創る

【基本目標 2】 若者が希望をもてる充実した結婚・子育て環境を創る

【基本目標 3】 地域魅力と地域連携により賑わいとひとの流れを創る

【基本目標 4】 誰もがまちの一員として活躍できる地域を創る

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (〇年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	生乳生産量	34,558トン	35,000トン	基本目標 1
	漁獲量	1,243トン	2,000トン	
	課税対象所得	5,020,321千円	5,200,000千円	
イ	合計特殊出生率	1.78	1.50	基本目標 2
	婚姻件数	7件	10件	
ウ	交流人口（観光施設等利用者数）	420,881人	430,000人	基本目標 3
	関係人口（協力隊数+SNS 登録者数+ふるさと納税件数）	11,514人	15,000人	
エ	住みやすさ満足度	57%	60%	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

天塩町デジタル田園都市構想総合戦略推進事業

- ア 地域資源の活用と生産性の向上により活気あふれる地域を創る事業
- イ 若者が希望をもてる充実した結婚・子育て環境を創る事業
- ウ 地域魅力と地域連携により賑わいとひとの流れを創る事業
- エ 誰もがまちの一員として活躍できる地域を創る事業

② 事業の内容

ア 地域資源の活用と生産性の向上により活気あふれる地域を創る事業

新規就農者支援と後継者対策により農業就業者を確保しながら、酪農経営の法人化支援や省力・高生産な経営体制の構築を促進し、高品質な牛乳の生産性向上と牛肉の安定供給を目指すとともに、経営の安定化と活力などを維持できるように支援を図ります。

シジミ以外の単価が安い魚種や数量の少ない魚種の付加価値化の支援によって、安定的な漁業経営の確立を目指すとともに、デジタル技術を活用したスマート産業の導入について支援を検討・実施します。

町内での起業支援や町外からの企業誘致を促進することで雇用の場を創出し、生産年齢人口の流出を抑制するとともに、官民統一ポイントの活用、加工場の整備など地域内の経済循環の促進を図ることで、地域の活力の創出と商工業の活性化を目指します。

【具体的な事業】

省力・高生産化の推進、付加価値化と販路拡大の促進、企業支援の実施等

イ 若者が希望をもてる充実した結婚・子育て環境を創る事業

若年層や異業種間での交流事業や、新婚家庭への支援を実施し、異性との出会いの機会の創出と婚姻を機とした町外流出の抑制を図り、婚姻数と女性人口の増加を目指します。

子育て支援アプリケーションや相談支援を充実させ、子どもを望む家庭や子育て家庭の心的・経済的負担の軽減を図り、誰もが希望通りの人

数の子どもを持てる子育て環境づくりを目指します。

各学校における通信インフラの整備や ICT を活用した教育・スポーツの地域格差の是正、大学生や社会人、異文化との交流事業を実施し、未来を見据えた教育環境の充実と高校の魅力化を目指します。

【具体的な事業】

異業種間交流の実施、子育て世帯の相談窓口の充実、学習サポート支援の実施等

ウ 地域魅力と地域連携により賑わいとひとの流れを創る事業

観光拠点、健康づくりの拠点となるコミュニティ施設を改修・更新することで、効率的・効果的な施設管理と地域コミュニティの活性化を図ることで、地域のにぎわい・ひとの流れの創出を目指します。

地域おこし協力隊やインフルエンサーなど外部人材や SNS・メディアを積極的に活用することで、町の魅力の掘り起こしや交流人口・関係人口の増加促進を図り、天塩町への活発なひとの流れの構築を目指します。

外国人住民の地域への溶け込みと町民への多文化共生が浸透するイベントを開催して、地域の一層の活性化を目指します。

【具体的な事業】

コミュニティ施設の改修・更新、公式 SNS・メディアの活用、多文化交流会の開催等

エ 誰もがまちの一員として活躍できる地域を創る事業

交通弱者の買物、通院目的といった生活交通を支える公共交通体系について、大量輸送手段による不特定多数の輸送から、個別輸送手段による特定少数の輸送への転換により、町民の生活交通の確保や生活支援の充実を図り、住み慣れた地域で自分らしい生活ができる地域全体での見守り体制の構築を目指します。

空き家・空き地の利活用促進や空き住宅情報の発信体制を整備することで、転入者への住宅ニーズのマッチング在住者への住宅建設の促進を図り、住環境改善と移住の促進による地域コミュニティの活性化を目指

します。

少子高齢化や人口減少に伴う働き手不足の解決策として、省力化や地域の魅力を活かしたデジタル技術の活用が図れるよう、デジタル人材の確保育成を推進するとともに、技術活用の基盤となるデジタルインフラの整備を推進します。また、行政手続きのスマート化など町民一人ひとりがデジタル技術を活用し、豊かな暮らしが享受できるよう、デジタルデバイドの解消を図ります。

【具体的な事業】

持続可能な輸送方法の確立、空き家・空き地の利活用促進、新たなデジタル技術の導入等

※ なお、詳細は天塩町デジタル田園都市構想総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

100,000 千円（2025 年度～2027 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度 10 月頃、天塩町行政評価委員会において施策の効果や基本目標及び重要業

績評価指標（KPI）の達成度の検証を行い、その検証結果を受け、必要に応じて事業内容を見直す。検証後、検証結果を天塩町ホームページで公表する。

⑥ 事業実施期間

2025 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

2025 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日まで